

お知らせ

愛媛県立中央病院では、医学・医療の発展のために様々な研究を行っています。その中で今回示します以下の研究では、患者さんのカルテと愛媛県ドクターヘリ通信センターが管理している搬送記録を使用します。

この研究の内容を詳しく知りたい方や、カルテや搬送記録を利用することを ご了解いただけない方は、下記【お問い合わせ先】までご連絡下さい。

【研究課題名】

愛媛県ドクターヘリ対応傷病者の後ろ向きコホート研究

【研究機関】

愛媛大学医学部救急航空医療学講座

【研究責任者】

竹葉淳（愛媛大学医学部救急航空医療学講座 教授）

【研究の目的】

愛媛県ドクターヘリ医療スタッフが、搬送もしくは診察した患者さんの診療録（カルテ）と搬送記録の情報を収集し、ドクターヘリ事業の現状を把握する研究を行うこととしました。この研究結果は今後、ドクターヘリ事業のより有効な運用に繋げることができると考えています。

【研究の方法】

（対象となる患者さん）2017年2月1日から2020年7月31日までに愛媛県ドクターヘリ医療スタッフが搬送もしくは診察した全患者さん

（利用するカルテ情報）性別、年齢、傷病名、合併症、既往歴、身体所見、現場での治療、病院到着後の血液検査データ、画像検査データ、治療状況 等

（利用する搬送記録情報）ドクターヘリ要請元消防、搬送先と搬送手段、搬送時間経過 等

【共同研究について】

この研究は、愛媛大学医学部救急航空医療学講座と共同で行っています。

対象となる患者さんのデータは、匿名化されて、CD-Rに保存した電子ファイルを郵送することによって愛媛大学病院に送られます。多くの情報を解析する

ことで、医学・医療の発展に役立つ成果が得られることが期待されます。

【研究の期間について】

2020年8月1日～2022年3月31日

【費用負担について】

この研究の費用は愛媛大学医学部救急航空医療学講座の研究費で行われ、患者さんへの費用負担は発生しません。

【個人情報の取り扱い】

収集した情報は名前、住所など患者さんを直接特定できる情報を除いて匿名化いたします。個人を特定できるような情報が外に漏れることはありません。また、研究結果は学術雑誌や学会等で発表される予定ですが、発表内容に個人を特定できる情報は一切含まれません。

研究終了後5年間、適切に保存した後に、個人情報に注意して廃棄します。

<情報の管理責任者> 愛媛大学医学部救急航空医療学講座 竹葉淳

さらに詳しい本研究の内容をお知りになりたい場合は、【お問い合わせ先】までご連絡ください。他の患者さんの個人情報の保護、および、知的財産の保護等に支障がない範囲でお答えいたします。

【お問い合わせ先】

愛媛県立中央病院 救急科 田中光一（たなか こういち）

790-0024 愛媛県松山市春日町83

Tel: 089-947-1111